茨城県龍ケ崎市 RYUGASAKI CITY PRESS RELEASE

情報提供日：令和8年11月9日

【公開授業】11月13日の「茨城県民の日」を前に、地域の魅力を伝える方法を学ぶ
長山中学校で県広報紙『ひばり』制作者による講話を実施（11/11）

龍ケ崎市立長山中学校（校長：宮本浩貴、全校生徒190人）では、**第2学年を対象に、茨城県広報紙『ひばり』の制作担当者による講話を令和8年11月11日（水）に報道機関向けの公開授業として実施**します。

同学年は、夏休みに茨城県の魅力を調べる探究学習に取り組みました。今回は、その成果を社会へ発信するための学習を行います。

本講話では、県の魅力を継続的に発信している県広報紙『ひばり』の制作担当者を講師にむかえ、企画や制作の舞台裏、情報を届ける際に大切にしている考えなどを学びます。「なぜ発信するのか」「誰に、何を届けるのか」をテーマに、誌面に掲載する情報の選び方や、読者に伝わるように工夫している点、発信者としてのやりがいや難しさなどを紹介します。

講話後、生徒は学んだ内容を踏まえ、「自分たちなら地域の魅力を誰に、どのように届けるか」を考え、情報発信に取り組む予定です。

地域の魅力を発見し、伝わるまでの一連の学習を通じて、生徒の情報発信に対する当事者意識と、地域社会に参画する意識を育むことを目指します。

報道機関の皆さまには、当日取材を賜りますようお願い申し上げます。

■日　時	令和8年11月11日（水）午前9時35分から午前10時25分まで
■場　所	龍ケ崎市立長山中学校　大階段ホール（所在地：龍ケ崎市長山3丁目1番地）
■講　師	茨城県総務部知事公室広報広聴課
■授業内容	対　象：第2学年　66人 1.　県広報紙「ひばり」に込めた思い（県民などの読者にどう受け取ってほしいか） 2.　やりがいと苦労（地域の魅力を発見し、伝わることの面白さと価値など） 3.　企画から作成、印刷までの舞台裏（多くの情報の中からの絞り込み方など） 4.　中学生へのメッセージ

担当課	龍ケ崎市立長山中学校 担当：教頭　箕輪（みのわ） 連絡先：0297-66-1766（直通）